

平成30年度公開臨海・臨湖・センター実習 実施計画書

実習タイトル	瀬戸内海潮間帯の海洋動物		
実習内容	<p>海に展開されている動物の世界に触れ、その多様性を実感してもらう。(1)磯採集、プランクトン採集、灯火採集など、様々な方法により海産動物を採集、観察する(初歩的な系統分類、生態学実習)。(2)ウニ初期発生(初歩的な発生学実習)。(3)その他に行動内分泌を対象とした実習を行う予定。</p> <p>8月7日(火)午後6時までに実験所集合。懇親会。 8月8日(水)午前 講義(動物の系統、進化等)。午後 磯採集(岩礁海岸)。灯火採集。 8月9日(木)午前 プランクトン採集、観察。午後 磯採集(砂泥海岸)。 8月10日(金)ウニの発生。 8月11日(土)魚類の解剖学実習。ニハイチュウの観察。 8月12日(日)レポート作成。清掃後解散(午前中)。 午前中(9時開始)は主にプランクトン、ウニの発生など顕微鏡を用いた観察を行う。磯採集には船で付近の島へ行くが、瀬戸内海は干潮時刻が遅いため、午後行うことになる。その後採集した動物についての説明、観察、スケッチなどを行う。</p>		
実習内容キーワード	磯採集 ウニ 魚類 行動内分泌 発生 系統発生 生物多様性		
担当教員氏名・所属・役職名	坂本 竜哉・岡山大学大学院自然科学研究科・教授 坂本 浩隆・岡山大学大学院自然科学研究科・准教授 秋山 貞・岡山大学大学院自然科学研究科・助教 筒井 直昭・岡山大学理学部・助教 濱田 麻友子・岡山大学理学部・助教 竹井 祥郎・岡山大学理学部・客員研究員(東京大学・名誉教授)		
協力教員氏名・所属・役職名	小林 靖尚・近畿大学農学部水産学科・准教授 高浪 景子・国立遺伝学研究所・助教 越智 拓海・九州大学薬学部・日本学術振興会特別研究員 PD		
対象学生・学年	学部 1-4 年生	開講期間	8月7日夜-8月12日昼
開講大学・施設名	岡山大学理学部附属牛窓臨海実験所		
施設の住所	〒701-4303 岡山県瀬戸内市牛窓町鹿忍 130-17		
電話	0869-34-5210	F a x	0869-34-5211
e-mail	godo@uml.okayama-u.ac.jp (牛堂和一郎 技術専門職員)	Web Site	http://www.science.okayama-u.ac.jp/~rinkai/ushi.htm
交通案内	[JR]岡山駅から赤穂線 25 分、邑久(おく) 駅下車。牛窓行きバス 20 分、紺の浦(役場前)下車。ヨットハーバー方面へ向かい海沿い徒歩 20 分。[車]ブルーラインに入り、邑久インターから表示板に従ってヨットハーバーへ。ハーバー前を通過後わずか。場合によっては連絡すれば最寄りの駅等まで迎えに行く。		
費用	食費等約 15,000 円		
授業科目名	臨海実習 II		
単位数	2 単位	定員数	15 名
授業料の徴収について	国立大学法人に限らず、公立・私立大学の学生からも不徴収		
受講生選抜基準と申し込み締め切り	原則申し込み順 6 月末の予定		